

# HOWS

本郷文化フォーラムワーカーズスクール

## お知らせ

★コロナ感染症拡大のため、後期講座も**20人定員・時間短縮・事前予約制、マスク着用**で行ないます。

★また急きょ中止・延期する場合がありますので、参加希望の方は必ず電話番号をお教えてください。

〈シリーズ〉 侵略国家アメリカ—— その歴史と現実 後期・第1回

日 時

11月10日(火)

開始 18:45  
終了 21:00

報告

富山栄子

国際交流  
平和フォーラム代表

## 中東・アフリカへの介入と支配

—— あくことなき資源争奪戦争

帝国主義諸国間の二つの世界大戦は被植民地諸国民の独立闘争を促しつつ、ナチズムと天皇制軍国主義を敗退させた。しかし、米国の核兵器使用はソ連邦・東欧諸国民に米主導安保体制の資本主義世界と冷戦下での対峙を余儀なくさせた。だがアジアでの中国革命勝利、朝鮮戦争停戦、インド・パキスタン独立、インドシナ戦争終結および中東・アフリカ諸国民の独立戦争・西半球のキューバ革命勝利は「第三世界」諸国民の解放を前進させた。独立闘争は最強帝国主義国となった米国の利益と衝突し、とりわけ天然資源への国家主権確立は政変と戦争をもたらした。

〈シリーズ〉 この人にきく 第1回

日 時

11月14日(土)

開始 13:00  
終了 15:30

報告

クラウディオ・  
モンソン

駐日キューバ共和国  
大使館 一等書記官  
(政務担当)

## キューバの医療・社会保障制度と人民の政治参加

—— 「キューバがコロナ抑え込みに成功—— 知られざる最先端の医療」(テレビ朝日)上映と報告

現在、世界中の人民が新型コロナと闘っています。日本外務省は「世界の医療事情(2017年10月1日)」では、キューバについて以下のように記述しています。「キューバは共産党一党のみの社会主義国家で、国民には食糧、生活物資の配給制度があり、医療、教育は基本的に無料で受けられます。衛生事情は1959年の革命以降、予防医療に積極的に取り組み、乳幼児死亡率4.0、平均寿命78.45歳、医師92,084名(医師1人当たり住民122人)、など……」。この講座では、コロナ抑え込み成功の背景にキューバが進めてきた医療制度があることをキューバ大使館から講師を招いて学習します。



チャールド・ニムサマー  
思案 1954年